

2020 Special Autumn Exhibition

The Grand Chanoyu Event at Kitano — From the Tenshō Era to Modern Times —

令和二年

秋季特別展

北野 大茶湯

きたの
おおちやのゆ

— 天正から現代へ —

2020.
10.6 - **12.3**
Tue Thu

前期 | 10月6日(火) - 11月3日(火・祝)
後期 | 11月6日(金) - 12月3日(木)

※状況により、会期等を変更する場合があります。
最新情報は当館ホームページでご案内しています。

【休館日】月曜日(ただし11月23日、30日は開館)
11月4日(水)、5日(木)、24日(火)
【開館時間】午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)
【入館料】一般1000円、大学生600円、中高生350円
小学生以下ならびにメンバーシップ校の方は無料
【呈茶】事前予約制(有料・平日限定)です。
詳細はホームページをご覧ください。
【特別協力】北野天満宮
【後援】京都新聞

予約優先制

予約は当館ホームページ
または電話にて受付

※予約のないお客様はお待ちいただく
場合があります。

※入館にはマスクが必要です。

※発熱、咳などの症状がある方、
体調不良の方は、ご来館をお控えください。

古芦屋焼口壺蓋
名物 室町時代 徳川美術館蔵
©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom

茶道資料館

Chado Research Center

〒602-0073 京都市上京区堀川通寺之内上る寺之内堅町682番地
裏千家センター内 TEL:075-431-6474

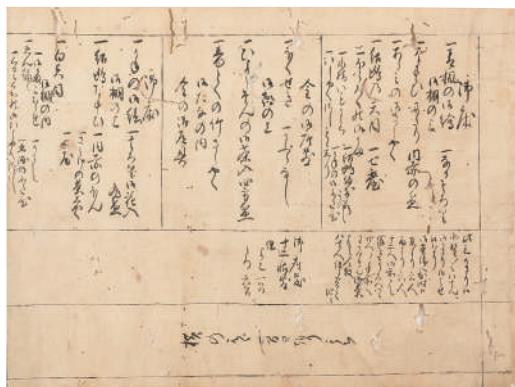
<http://www.urasenke.or.jp/texte/gallery/tenji/index.html> (日本語)

<http://www.urasenke.or.jp/texte/organ/konnichian/gallery/index.html> (English)

背景: 北野大茶湯図(部分) 浮田一蕙筆
天保14年(1843) 北野天満宮蔵

天正15年(1587)10月1日、豊臣秀吉が京都・北野天満宮にて大茶会「北野大茶湯」を催しました。身分にこだわらず広く参加を呼び掛け、建てられた茶屋は800あるいは1500とも言われます。江戸時代に入っても北野大茶湯は語り継がれ、天保14年(1843)、復古やまと絵の画家・浮田一蕙により北野大茶湯図が制作されました。北野大茶湯をテーマとする際、必ずと言っていいほど取り上げられますが、実際の風景を目にして描かれた訳ではありません。どのような史料に基づいてこの絵は制作されたのでしょうか。そもそも、北野大茶湯は、境内のどこで、だれが、どんな茶席を設けたのでしょうか。本展の前半部では、公家や僧侶たちが書いた当時の日記に加え、近年最も信頼性が高いとされた「北野大茶湯之記」(北野天満宮所蔵)に基づき、天正の北野大茶湯の実像に迫り、一蕙が何を描こうとしたのかについて考察します。

一方、北野大茶湯を由来とする北野天満宮での献茶式の存在も無視できません。明治11年から京都の茶家による輪番で毎年12月1日に献茶式が執り行われ、それに伴って境内で抹茶が振る舞われるようになりました。明治19年(1886)と昭和11年(1936)には、北野大茶湯から300年、350年を記念して、盛大に茶会が開かれています。特に昭和11年に行われた「昭和北野大茶湯」は多くの記録が残り、当時の熱狂ぶりを窺い知ることができます。本展の後半部では、明治から現在まで100年以上続く献茶式を中心に、北野天満宮と茶家との関わりをご紹介します。



北野大茶湯之記 江戸時代 北野天満宮蔵 通期展示



洞庭秋月図 名物 伝牧谿筆 南宋時代 徳川美術館蔵(展示期間:10月6日~25日)
©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom

主な出品作品

- ◆重要文化財 古備前水指 銘青海 大名物 室町時代 徳川美術館蔵 通期展示
 - ◆『茶湯秘抄』 江戸時代 石水博物館蔵 通期展示
 - ◆洛中洛外図屏風 江戸時代 佛教学部附属図書館蔵 後期展示
 - ◆『宗湛日記』 安永6年(1777)奥書 今日庵文庫蔵 通期展示
 - ◆北野大茶湯画卷 明治32年(1899) 野村美術館蔵 前期展示
 - ◆樂焼珠光青磁花入 裏千家14代無限斎好 樂惺入作 通期展示
- ※期間中、展示替を行います。



八角松梅唐草皆具 初代久世久宝作 大正時代 北野天満宮蔵 裏千家13代圓能斎寄贈 通期展示



北野社頭図屏風 細見美術館蔵 前期展示

関連情報

北野天満宮 宝物殿ともみじ苑

◆10月9日(金)~10月18日(日)
京都非公開文化財特別公開
 (主催:京都市古文化保存協会)
 宝物殿と長谷川等伯の絵馬を公開
 開館時間=午前9時~午後4時
 入館料=大人1,000円、
 中高生500円

会場・お問合せ = 北野天満宮 (電話075-461-0005)

※今後の社会情勢により会期・時間が変更することがあります。
 最新情報をホームページ・Twitter等でご確認ください。



北野天満宮
ホームページ



北野天満宮
北野文化研究所
Twitter

メンバーシップ校(加盟順)

京都芸術大学、立命館、光華女子学園、京都大学、京都工芸繊維大学、同志社、
 京都教育大学、平安女学院、京都文教学園、花園学園、京都精華大学、
 京都府立医科大学、京都府立大学、京都外国語大学、京都産業大学

茶道資料館より
 徒歩約10分のバス停
 堀川今出川から、
 市バス101・102・203系統で約7分
 北野天満宮前下車すぐ

◆11月1日(日)~12月6日(日)

太閤秀吉が築いた
史跡御土居のもみじ苑

開苑時間=午前9時~午後4時
 (11月14日(土)~ライトアップ
 午前9時~午後8時)

入苑料=大人1,000円、こども500円
 (茶菓子付き)



[市バス]

- JR京都駅中央口のりばB1より⑨
- 阪急大宮駅下車3番出口→四条堀川より⑨⑩
- いずれも堀川寺ノ内下車、徒歩3分
- 京阪出町柳駅より⑩⑪、堀川今出川下車 堀川通東側を北へ徒歩10分

[地下鉄]

- 烏丸線鞍馬口駅下車、西へ徒歩15分
- 東西線二条城前駅より市バス⑨⑩ 堀川寺ノ内下車、徒歩3分

茶道資料館

Chado Research Center



ホームページ

〒602-0073 京都市上京区堀川通寺之内上 寺之内内野町682番地
 裏千家センター内 TEL:075-431-6474
<http://www.urasenke.or.jp/texte/gallery/tenji/index.html> (日本語)
<http://www.urasenke.or.jp/texte/organ/konnicchian/gallery/index.html> (English)



Twitter